２０１９年０３月作成

ノルスパンテープ５ｍｇ
ノルスパンテープ１０ｍｇ
ノルスパンテープ２０ｍｇ

【この薬は？】

販売名	ノルスパン テープ ５ｍｇ ＮＯＲＳＰＡＮ ＴＡＰＥ ５ｍｇ	ノルスパン テープ １０ｍｇ ＮＯＲＳＰＡＮ ＴＡＰＥ １０ｍｇ	ノルスパン テープ ２０ｍｇ ＮＯＲＳＰＡＮ ＴＡＰＥ ２０ｍｇ
一般名	ブプレノルフィン Ｂｕｐｒｅｎｏｒｐｈｉｎｅ		
含有量 （１枚中）	ブプレノルフィン ５ｍｇ	ブプレノルフィン １０ｍｇ	ブプレノルフィン ２０ｍｇ

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、「医薬品医療機器情報提供ホームページ」http://www.info.pmda.go.jp/ に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

・この薬は、**持続性疼痛治療剤**と呼ばれるグループに属する貼り薬です。
・この薬は、皮膚を通して少しずつ体内に吸収され、痛みを伝える神経組織や痛みの中枢に働きかけ、痛みをやわらげます。
・この薬は次の目的で処方されます。
非オピオイド鎮痛剤で治療困難な下記疾患に伴う慢性疼痛における鎮痛
　・変形性関節症
　・腰痛症
　　注）オピオイド鎮痛剤：医療用麻薬（モルヒネなど）
・この薬は、自己判断で使用を中止したり、量を加減したりすると本来の効果が得られないことがあります。<u>指示どおりに使用し続けること</u>が重要です。
・鎮痛効果が得られるまで時間がかかる場合があります。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。
・過去にノルスパンテープに含まれる成分（ブプレノルフィン）で過敏な反応を経験したことがある人
・重篤な呼吸抑制状態の人又は呼吸機能に障害のある人

○次の人は、慎重に使う必要があります。使用する前に医師または薬剤師に告げてください。
・呼吸機能が低下している人
・ＱＴ延長を起こしやすい人（過去に不整脈を経験したことがある人、先天性ＱＴ延長症候群のある人、ＱＴ延長を起こすことが知られている薬を使用している人など）
・薬物・アルコール依存のある人、または過去に薬物・アルコール依存を経験したことがある人
・脳に器質的な障害のある人
・ショック状態にある人
・肝臓や腎臓に障害がある人
・麻薬依存のある人
・麻痺性イレウスのある人
・胆道疾患のある人
・高熱のある人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

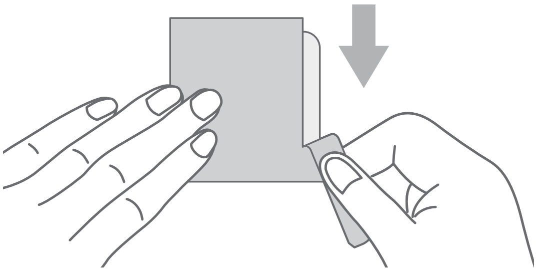
【この薬の使い方は？】

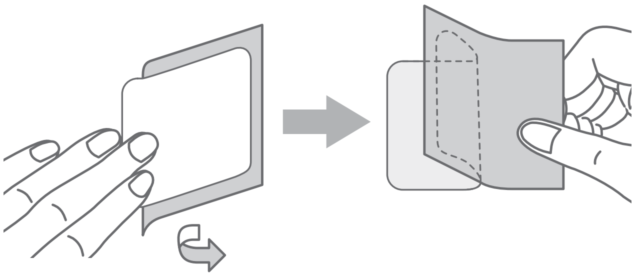
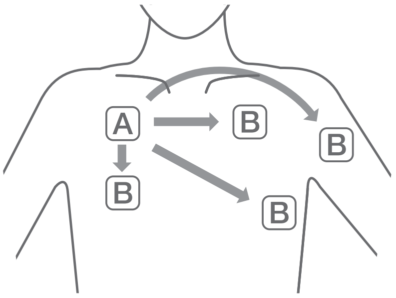
●使用量および回数
・使用量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
通常、成人では、１回貼ると７日間効果が持続しますので、７日ごとに貼り替えます。
・痛い場所に貼るのではなく、前胸部、上背部、上腕外部又は側胸部のいずれかの部位にテープを貼ってください。
・使用中のテープを貼ったまま新しいテープを貼らないでください。

●どのように使用するか？

- 貼る時まで、包装袋を破らないでください。
- あらかじめ貼る部位を乾いたタオルなどでよく拭いてください。（水分や汗でぬれているとうまく貼れません）
- 貼る直前に、石けん、アルコールやローションなどを貼る部位に使用しないでください。
- 体毛が濃い場合はハサミで短くカットしてください。カミソリは使用しないでください。
- 傷口や皮膚に異常がある部位には使用しないでください。
- かぶれなどを防ぐため、毎回貼る部位を変えてください。
- 同じ部位に貼る場合は、３週間以上の間隔をあけてください。
- ハサミ等で切って使用しないでください。
- テープに傷が付いている場合には使用しないでください。

＜　ノルスパンテープの貼り方　＞

	1）“切り口”と書いてあるところから手で切り取ってください。
	2）開封口を広げてテープを取り出してください。
	3）テープの粘着面には銀色のライナーが付いています。ライナーの小さい方を先にはがしてください。

	４）先にライナーをはがしたところからテープを貼り、次に残りのライナーをはがして貼ってください。その際、粘着面には触れないでください。 粘着面に触れると粘着力が弱まります。
	５）テープを貼った後は、約３０秒間手のひらでしっかり押さえ、テープの縁の部分が皮膚面に完全に接着するようにしてください。 テープを貼り終わったら、水道水で手を洗ってください。
	貼ってから７日間たったらテープを皮膚からはがして、再び１～５の手順にしたがって、新しいテープに貼り替えてください。テープを貼り替える時には必ず違う部位に貼ってください。

●はがれた場合の対応

テープが皮膚から一部はがれた場合は、再度手で押しつけるか、またはばんそう膏などではがれた部分を固定してください。粘着力が弱くなった場合は、ただちに同用量の新しいテープに貼り替えて７日間使用してください。また、その場合は、かぶれなどを防ぐため、現在の貼付部位とは異なる部位に貼ってください。

●貼り忘れた場合の対応

２回分を一度に貼ってはいけません。貼り忘れや７日を超えたにもかかわらず貼り替えていないことに気付いたら、すぐにテープをはがし、通常の手順に従って貼ってください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

呼吸抑制（息苦しい、息切れ）、鎮静、嗜眠（強い眠気）、悪心（吐き気）、嘔吐(おうと)、心血管虚脱（冷や汗、血圧低下、顔面そう白などのショック症状）、縮瞳（瞳孔が点のように小さくなる）などがあらわれることがあります。このような症状があらわれたらすべてのテープをはがし、すぐに受診してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- この薬を使用するにあたって患者さんや家族の方は副作用、使用方法などを十分理解できるまで説明を受けてください。
- 呼吸抑制（息苦しい、息切れ）や意識障害（意識の低下、考えがまとまらない、判断力の低下）などの症状があらわれた場合はただちに医師に連絡してください。
- この薬は、悪心（吐き気）、嘔吐（おうと）、食欲不振、便秘などの症状があらわれることがよくあります。これらの症状があらわれた場合は医師に連絡してください。
- 通常とは異なる強い眠気があらわれた場合はただちに医師に連絡してください。
- 体重が減少する場合がありますので、この薬を使用している間、特に長期間使用している場合は定期的に体重を計り、体重減少があらわれた場合は医師に連絡してください。
- 急に薬を減量したり使用をやめたりすると、嘔吐（おうと）、下痢、不安、振戦、悪寒などがあらわれることがあります。
- この薬は、発熱や激しい運動によって体温が上がると体内へ吸収されやすくなります。その結果、重篤な副作用を引き起こす可能性があります。
- この薬を貼っている部位が電気パッド、電気毛布、加温ウォーターベッド、赤外線灯、湯たんぽなどの熱が発生しているものに接しないようにしてください。
- 集中的な日光浴、サウナは控えてください。
- 熱いお風呂に長時間入浴することは避けてください。
- 眠くなったりめまいやふらつきがおこったりすることがあるので、自動車の運転などの危険を伴う機械の操作はしないでください。
- 飲酒は控えてください。
- この薬による治療は病気の原因に対して行われるものではなく、症状を軽減するために行われるものです。
- ＭＲＩ（核磁気共鳴画像法）による検査を受ける場合はこの薬を使用していることを告げてください。（やけどをする可能性があります。）
- 妊娠または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- 授乳を避けてください。
- 他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
呼吸抑制 こきゅうよくせい	息苦しい、息切れ
呼吸困難 こきゅうこんなん	息苦しい、息切れ

ショック	冷や汗、めまい、意識がうすれる、考えがまとまらない、血の気が引く、息切れ、判断力の低下
アナフィラキシー様症状 アナフィラキシーようしょうじょう	からだがだるい、ふらつき、意識の低下、考えがまとまらない、ほてり、眼と口唇のまわりのはれ、しゃがれ声、息苦しい、息切れ、動悸（どうき）、じんましん、判断力の低下
依存性 いぞんせい	薬がないといられない、薬を中止すると手足がふるえ、不眠、不安、けいれん、幻覚などを起こす

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	からだがだるい、ふらつき、冷や汗
頭部	考えがまとまらない、意識の低下、めまい、意識がうすれる
顔面	ほてり、血の気が引く
眼	眼と口唇のまわりのはれ
口や喉	しゃがれ声、眼と口唇のまわりのはれ
胸部	動悸（どうき）、息切れ、息苦しい
皮膚	じんましん
その他	判断力の低下、薬がないといられない、薬を中止すると手足がふるえ、不眠、不安、けいれん、幻覚などを起こす

【この薬の形は？】

販売名	ノルスパンテープ５ｍｇ	ノルスパンテープ１０ｍｇ	ノルスパンテープ２０ｍｇ
形状	 角の丸い正方形の粘着テープ剤	 角の丸い長方形の粘着テープ剤	 角の丸い正方形の粘着テープ剤
大きさ（縦×横）	４５ｍｍ×４５ｍｍ	４５ｍｍ×６８ｍｍ	７２ｍｍ×７２ｍｍ
色	ベージュ色		
識別コード	ＭＫＫ００１	ＭＫＫ００２	ＭＫＫ００３

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	ブプレノルフィン
添加物	レブリン酸、オレイン酸オレイル、ポビドンＫ９０、アクリル酸２－エチルヘキシル・酢酸ビニル・アクリル酸ブチル・アクリル酸共重体溶液、アルミニウムアセチルアセトナート、ポリエチレンテレフタレート

【その他】

●この薬の保管方法は？

・この薬を使用するまでは包装を開けずに保管してください。
・光と湿気を避けて室温（１～３０℃）で保管してください。
・子供やペットの手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

・この薬を他人に渡すことは、法律で禁じられています。
・余った場合は、処分方法について薬局や医療機関に相談してください。

●廃棄方法は？

・テープの粘着面を内側にして貼り合わせた後、廃棄してください。
・使用済みのテープは、子供やペットの手の届かない場所に廃棄してください。使用済みのテープにも薬が残っているので、子供やペットに重大な影響（呼吸抑制や意識障害など）を起こすおそれがあります。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：ムンディファーマ株式会社
お客様相談室
電話：０１２０－５２５－２７２
受付時間：月～金９：００～１７：３０（祝祭日および当社休日を除く）